

## N 3 伝統芸能継承事業

目的 次世代への伝統芸能の継承と世代や地域を超えた交流を目指し、地域への愛着を深め、ふるさと回帰を図るとともに、にぎわいづくりによる交流人口の増加につなげる。

事業年度 平成 28 年度～平成 34 年度

支援事業名 市単独事業

## 事業概要

平成 29 年度は、道具の修理や買い替え等を支援する伝統芸能継承事業補助金（補助率 3 分の 2、限度額 100 千円）を引き続き交付する。36 団体、2,993 千円を予定。

新規事業として、ながの獅子舞フェスティバルを 5 月 4 日に開催した。中央通り（末広町交差点から新田町交差点まで）を歩行者天国にして、7 箇所の会場を設け、市内の獅子舞保存会 69 団体が入れ替わりで演舞した。参加団体は日ごろの稽古の成果を発表する機会に、市民は伝統芸能に関心をもつ機会に、観光客には長野市の伝統芸能に触れていただく機会になった。



修理前

修理後



ながの獅子舞フェスティバルオープニング演舞

20 頭の獅子がひとつのお囃子で一斉に舞う

ZT1 善光寺周辺地域道路美装化事業

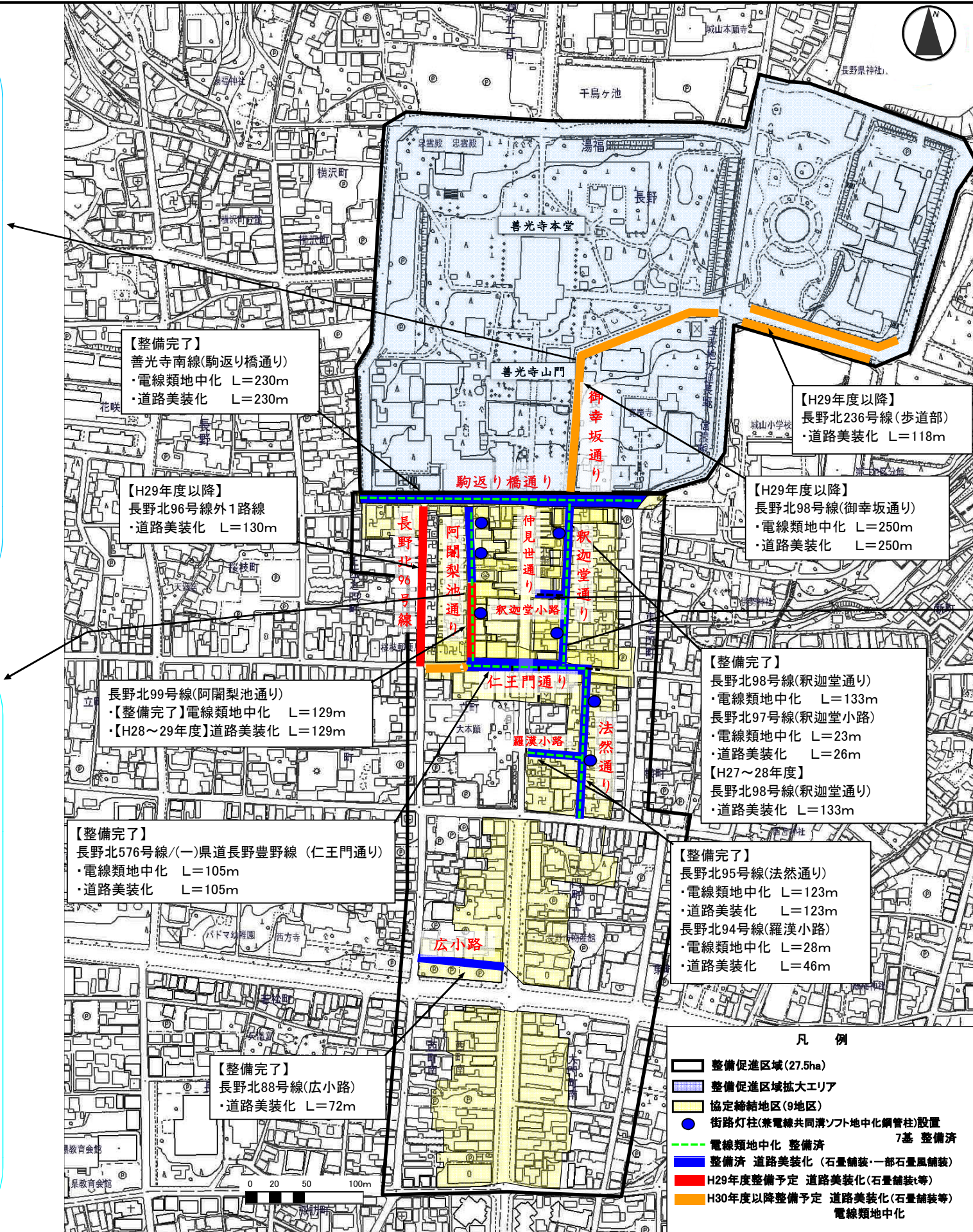
ZT2 善光寺周辺地域電線類地中化事業

目的 善光寺門前の歴史的景観に調和した良好な景観形成を図るため、街づくり協定の締結による道路及び住環境の整備等を実施  
 事業期間 平成15年度～平成32年度 / 平成17年度～平成32年度 支援事業名 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）  
 事業概要 長野北96号線及び99号線の一部の道路美装化、長野北98号線の一部の電線地中化のための測量

御幸坂通り



阿闍梨池通り



積迦堂通り



事業行程表  
(歴史的風致維持向上計画期間内)

路線名	工種	H25～H28年度	H29年度	H30年度以降
仁王門通り	電線地中化 道路美装化	完了		
積迦堂通り	電線地中化 道路美装化	完了		
法然通り	電線地中化 道路美装化	完了		
阿闍梨池通り	電線地中化 道路美装化	完了		
長野北96号線外	道路美装化			
御幸坂通り	電線地中化 道路美装化		(道路測量)	
長野北236号線	道路美装化			

## Z T 3 善光寺経蔵保存修理事業

資料No. 3

目的	善光寺境内の重要な歴史的風致を形成する善光寺経蔵について、建物周辺地盤の不同沈下、基壇石積の変形、檜皮葺屋根の著しい損傷、梁等の一部腐食等が確認されていることから、保存修理助成を行うことにより、歴史的風致の維持及び向上に寄与するもの。
事業年度	平成24年度～平成29年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金
文化財概要	善光寺経蔵 1棟 桁行5間、梁間5間、一重、宝形造、檜皮葺、八角輪蔵附

### ○事業スケジュール

- ・平成24・25年度 善光寺経蔵耐震診断（基礎診断）
- ・平成26～29年度 善光寺経蔵保存修理工事

### （平成29年度事業概要）

前年度から引き続き、屋根工事を進め、仮設足場等解体後に、残りの基礎工事、建具工事、塗装工事等を行う。（平成29年9月竣工予定）

- ①仮設工事（足場、仮屋根等の撤去）
- ②基礎工事（四半敷目地工事）
- ③屋根工事（平葺、品軒、路盤下銅板包み等）
- ④雑工事（路盤補修、建具工事、塗装工事等）



善光寺経蔵 仮設解体状況

## Z T 8 戸隠地域建造物修理修景助成事業

**目的** 戸隠中社・宝光社門前の統一感のあるまちなみを維持する。

**事業期間** 平成29年度～平成34年度

**支援事業名** 国宝重要文化財等保存整備費補助金／社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）

**事業概要** 長野市伝統的建造物群保存地区において、所有者等が保存計画に基づき建造物等の修理（復旧）又は修景を行う場合、経費の一部を助成する。（長野市伝統的建造物群保存地区保存事業補助金）また、街なみ環境整備促進区域において、住民が歴史的建造物の特性を活かした街づくり協定を締結した上で建造物の修景を行う場合、経費の一部を助成する。（街づくり協定未締結）

**補助率・限度額** 【長野市伝統的建造物群保存地区保存事業補助金】

補助事業区分	対象物件	補助率	限度額
修理（茅葺）	建築物（茅葺）	90%以内	なし
修理	建築物、工作物	80%以内	なし
修景	建築物、工作物、環境要素	60%以内	建築物500万円、工作物100万円、環境要素50万円
復旧	環境物件	80%以内	なし

### <平成29年度対象事業>

#### ① 武田家(旧妙光院)主屋

保存計画番号：1-1-16

地区：中社地区

事業内容：茅葺屋根修理、小屋組修理

補助事業区分：修理（茅葺）



#### ② 塚田家(白金家)主屋

保存計画番号：1-2-12、1-2-13

地区：宝光社地区

事業内容：軸組修理、基礎修理、耐震補強

補助事業区分：修理



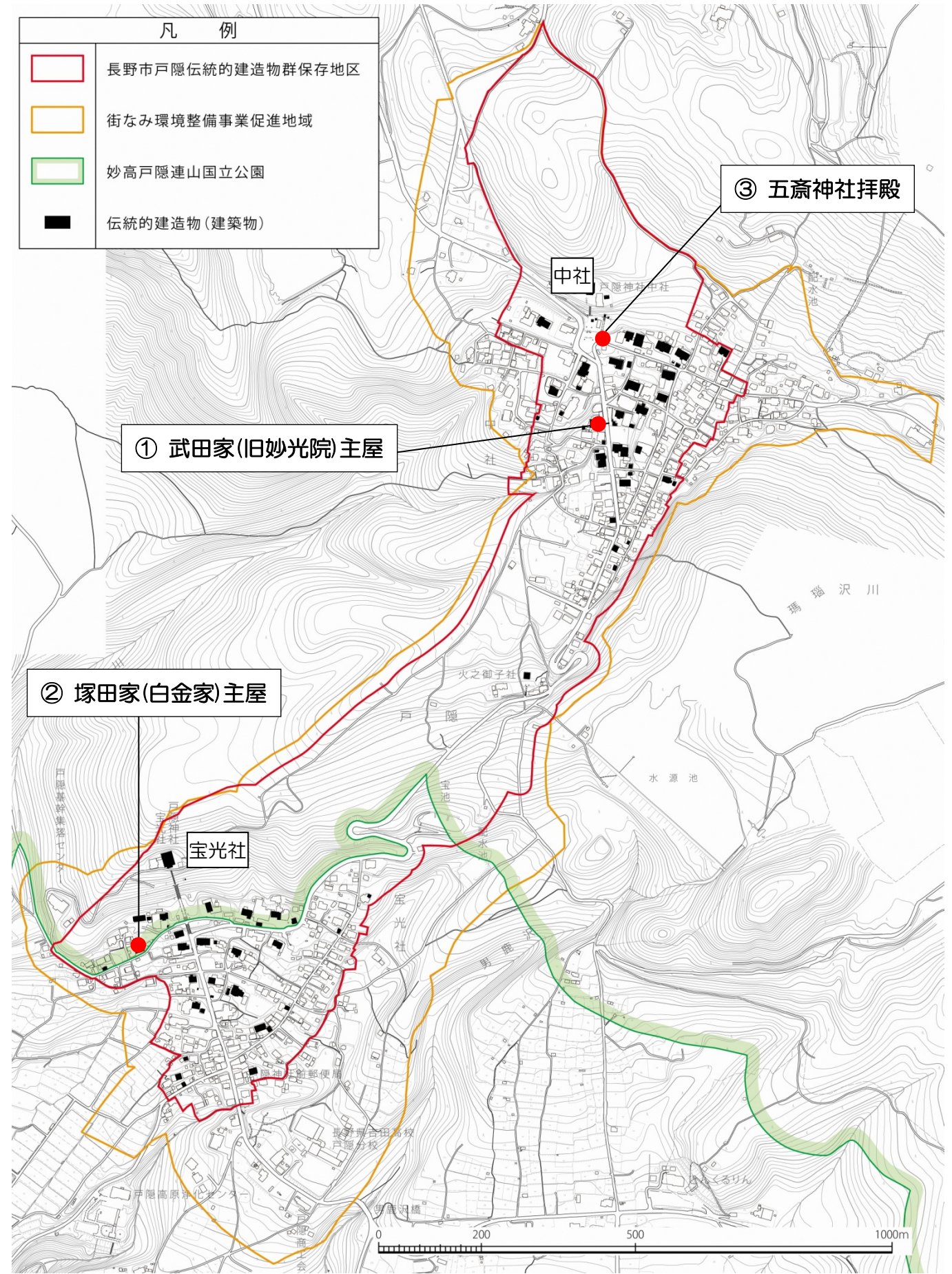
#### ③ 五斎神社拝殿

保存計画番号：1-4-8

地区：中社地区

事業内容：茅葺屋根修理、軸組修理、基礎修理

補助事業区分：修理（茅葺）、修理



# ZT10 景観重要建造物修理助成事業(戸隠地域)

**目的** 地域の景観の核となる建物の外観修景により景観の向上と歴史的建造物に対する啓発を図る。  
**事業期間** 平成26年度～平成30年度 **支援事業名** 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)  
**事業概要** 景観重要建造物である宿坊極意(指定番号6号)と越志旅館(指定番号7号)について、所有者が実施する建造物の外観及び外観の修繕に伴う構造部の修繕に必要な経費の一部を助成。

【補助率4/5 限度額500万円】

## 戸隠地区位置図



宿坊極意 H28年度施工箇所  
(庫裡 南東面屋根)



**指定番号6号 宿坊極意**  
 ○H29年度実施内容  
 庫裡の茅葺き屋根(北西面)の葺き替え  
 施工面積:約90㎡



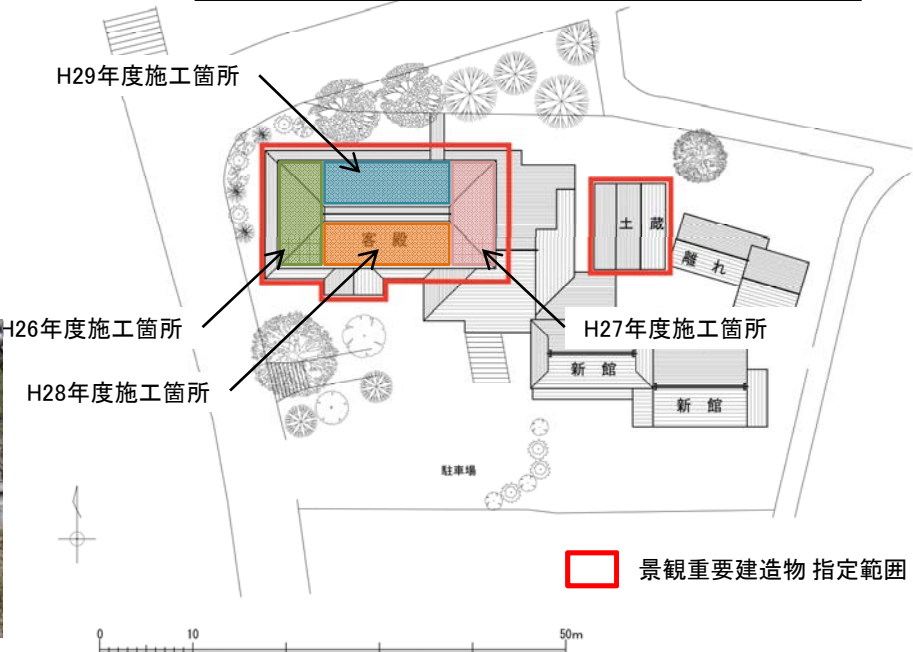
宿坊極意 H26年度施工箇所  
(庫裡 西面屋根)



宿坊極意 H27年度施工箇所  
(庫裡 南面屋根)



**指定番号7号 越志旅館**  
 ○H29年度実施内容  
 客殿の茅葺き屋根(北面)の葺き替え  
 施工面積:約89㎡



越志旅館 H26年度施工箇所  
(客殿 西面屋根)



越志旅館 H27年度施工箇所  
(客殿 東面屋根)



## Z T 11 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業

資料No. 6

目的 伝統的な祭礼の実施を促進することにより歴史や文化を再認識する機会につなげること及び祭礼の伝統と格式を保つこと。

事業期間 平成19年度から

支援事業名 長野市祭礼屋台事業補助金

事業概要 善光寺門前の貴重な屋台文化を保存、継承していくために、弥栄神社の御祭礼において曳き回される屋台の巡行と、加盟各町で保管している屋台や祭礼用具の組立、解体、補修等に対して補助金を交付する。

運行可能な屋台数 13台

平成29年度実施状況

屋台巡行開催日：平成29年7月9日（日）宵山：平成29年7月8日（土）

- ・屋台運行（4か町）：権堂町、上千歳町、南石堂町、元善町
- ・置き屋台（2か町）：北石堂町、東町
- ・屋台補修（1か町）：南石堂町



お先乗り 綱切り



権堂町の勢獅子（きおいじし）と屋台



屋台上での踊りの様子



屋台巡行の様子

## Z T 16 戸隠伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査事業

目的	長野市戸隠伝統的建造物群保存地区内において、伝統的建造物群の適切な保存を図るとともに、火災・震災・雪害等の各種災害に対する防災力の向上を図るため、保存地区の特性に応じた防災計画の策定に向けて調査を実施する。
事業期間	平成29年度～平成30年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金

### 《調査の基本的方向性》

- ◆ 保存地区の防災上の課題とそれに対する短期的・長期的対策の整理
- ◆ 伝統的建造物の特性や利用形態に応じた基本的な防災指針の作成
- ◆ 住民、地域、行政、大学、団体など各レベルが担うべき役割の明確化と、それらの連携強化に向けた実践的な防災体制の提案
- ◆ 関係法令及び上位計画、関連計画との整合

### 《調査内容》

- (1) 基礎調査  
自然環境（地形・地質・気候など）、社会環境（人口、産業、交通）、過去の災害状況、関係法令、関連計画等の基礎的資料の収集
- (2) 分布調査  
用途別建物分布、構造別建物分布、歴史的建造物分布、公共施設・避難場所分布、消防設備分布、空き家分布等の確認
- (3) 建物調査  
伝統的建造物の特性把握、耐火性能調査、耐震性能調査、降雪影響調査、防災設備等の調査
- (4) その他必要な調査



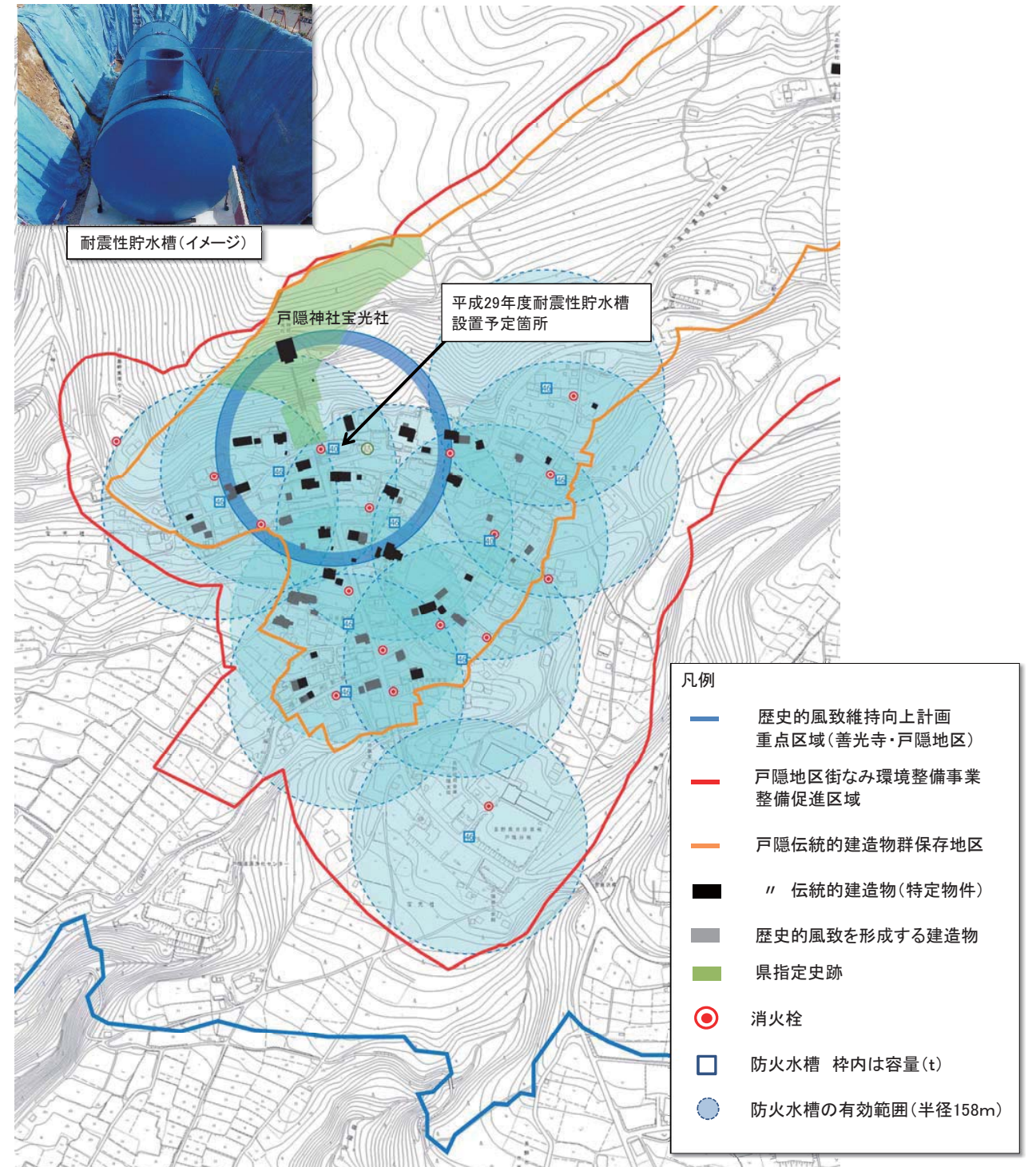
冬季の積雪状況（中社・五斎神社拝殿）



冬季の雪囲いの例

## Z T 17 戸隠地域耐震性貯水槽整備事業

目的	地域の景観の核となる景観重要建造物や、歴史的風致を形成する建造物が多く残る戸隠中社・宝光社地区の防災対策のため、消防水利を整備して防災体制を強化する。
事業期間	平成29年度～平成30年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業） 過疎債起債事業
事業概要	戸隠宝光社地区の防災対策として、耐震性貯水槽1基を設置する。



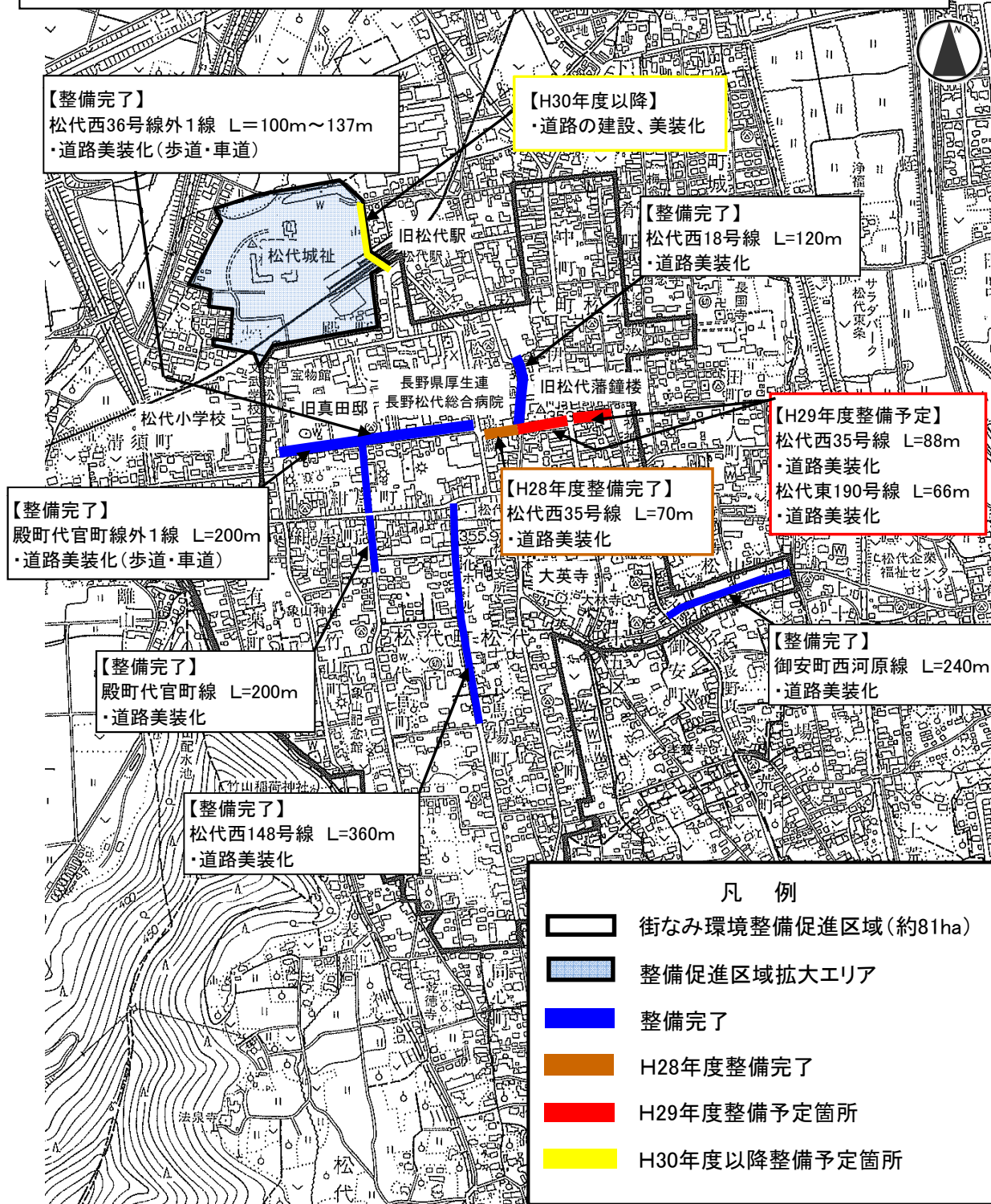
# MK 1 松代地域道路美装化事業

**目的** 松代城の城下町にふさわしい景観を保存活用するため、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。

**事業期間** 平成16年度～平成32年度

**支援事業名** 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）

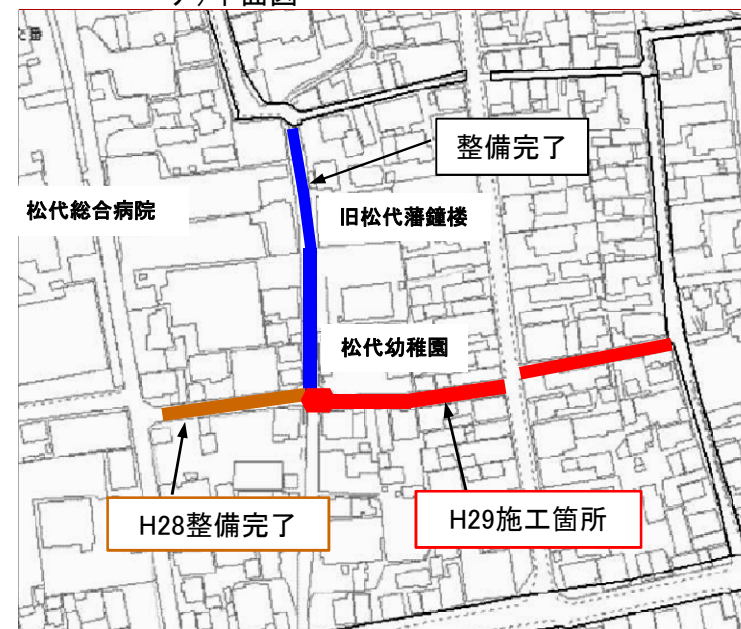
**事業概要** 松代西35号線および松代東190号線の道路美装化工事 L=154m W=5.0m A=720㎡  
 （松代幼稚園交差点～祝神社西側交差点）  
 （下図赤路線）（石畳風舗装 松代病院南側と同様）



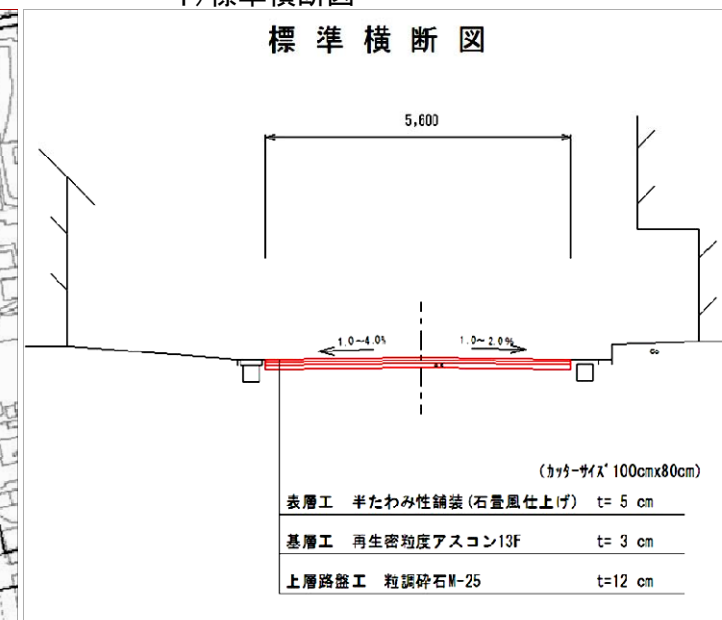
## 松代西35号線外道路美装化工事

### 1 工事の内容

#### ア) 平面図



#### イ) 標準横断面図



#### ウ) 半たわみ性舗装(石畳風仕上げ)

現在のアスファルトの車道を、路盤、アスファルト舗装の施工をし直し、真田邸前～、あるいは殿町公民館前～と連続して違和感のない灰色系の石畳風舗装に仕上げます。

### 2 工事箇所 現状



### 3 整備後のイメージ





## MK 7 旧文武学校保存整備事業

**目的** 松代藩の藩校として安政2年(1855)に開校した史跡旧文武学校は松代城下町の歴史を伝える重要拠点である。経年による老朽化が著しく、東日本大震災の影響から耐震補強を含めた保存修理を行ない、生涯学習や観光の拠点として積極的な利活用を促進するための環境整備を行う。

**事業年度** 平成23年度～平成31年度

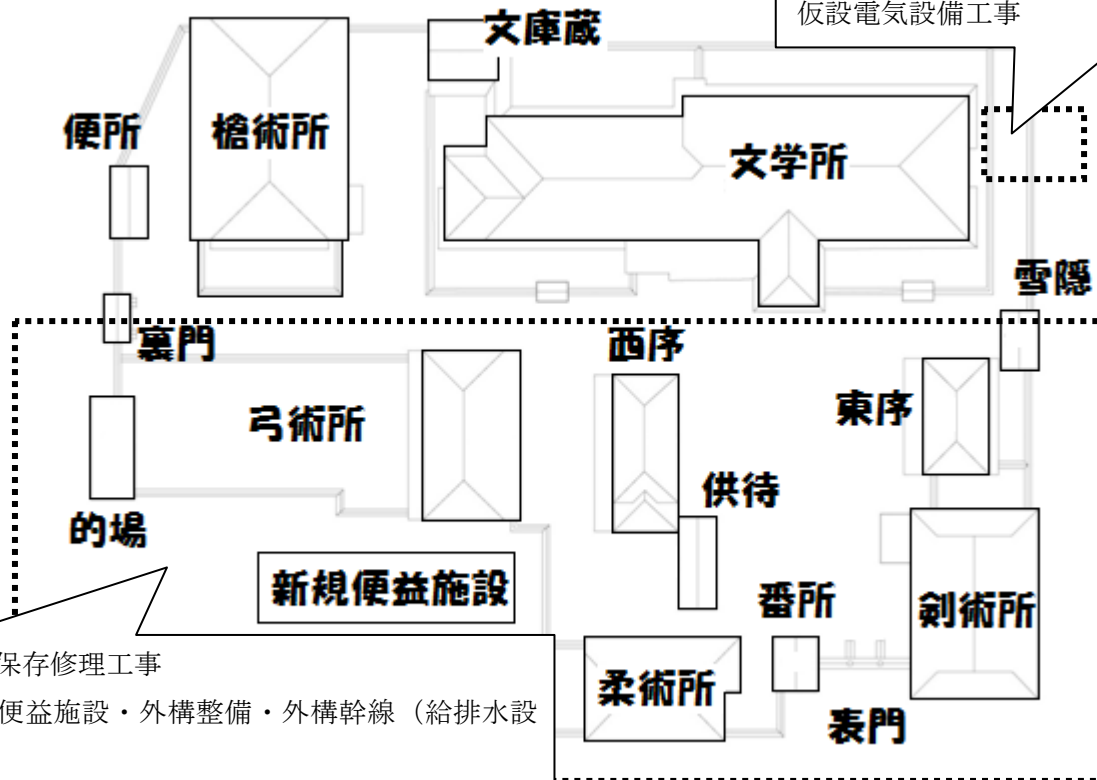
**支援事業名** 国宝重要文化財等保存整備費補助金、県文化財保護事業補助金

**文化財概要** 昭和28年3月 国史跡指定。主な建物：文学所、文庫蔵、槍術所、弓術所、柔術所、剣術所、東序、西序、番所、供待など

**事業概要** 平成29年度は、弓術所他、文武学校南側の建物に関する耐震工事ならびに、建物修理・外構整備・新規便益施設工事を行う予定。



仮設受付ユニットハウス設置  
仮設電気設備工事



弓術所外 保存修理工事  
・建造物・便益施設・外構整備・外構幹線（給排水設備配管）  
電気設備工事（各建物電気・機械）  
工事監理業務委託

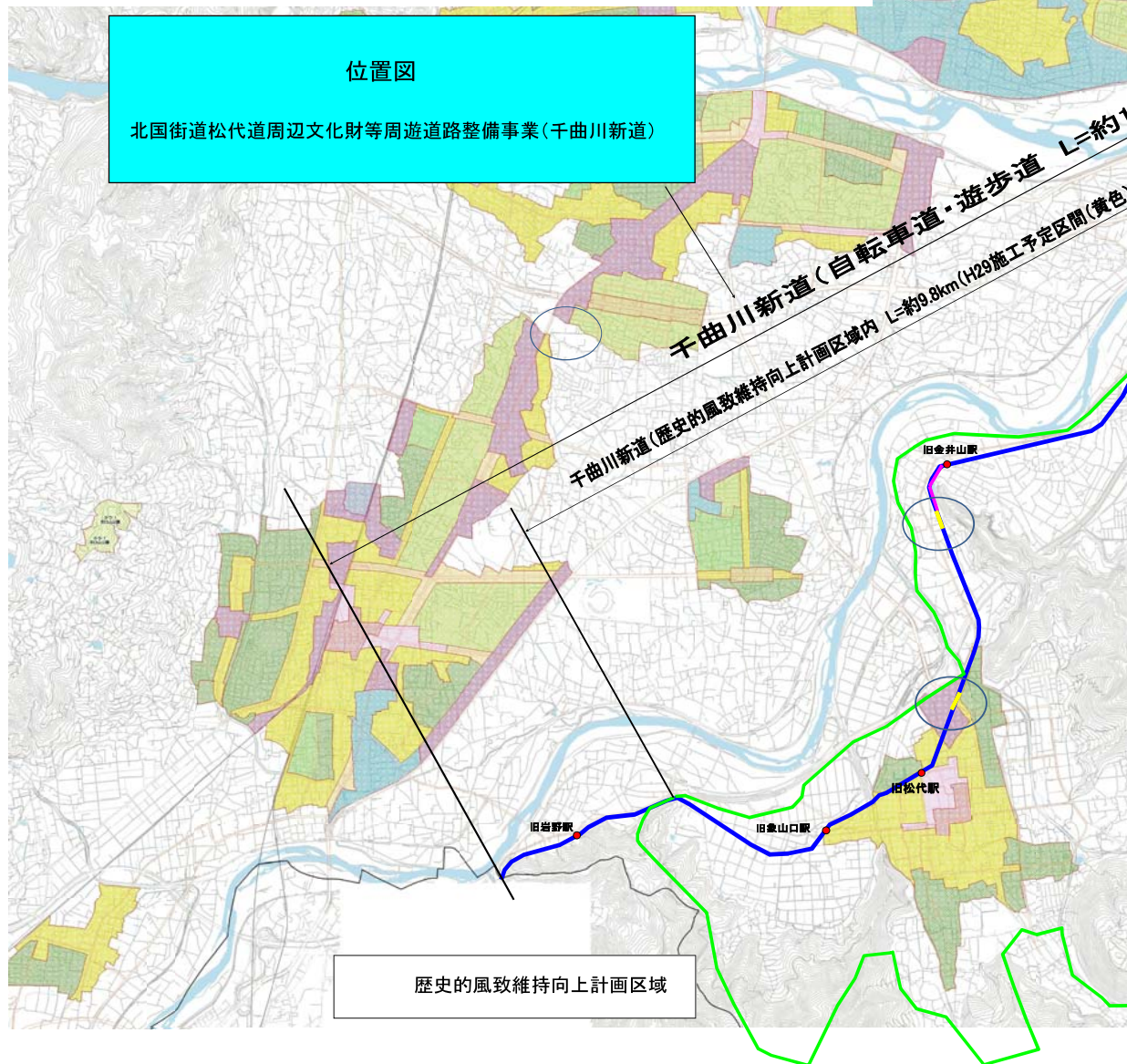
### 事業スケジュール

事業内容		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
国庫補助金事業	委託	建造物 耐震基礎診断					
		建造物 修理実施設計	弓術、的場、西序、供待、柔術 東序、剣術、番所、表門				
		環境整備・保存施設実施設計	北東雪隠改修、便益施設 外構整備(園路、説明板)				
		設備実施設計	設備(電気・機械)、外構幹線				
		工事監理	工事箇所				
	請負工事	1.文学所、文庫蔵修理工事					
		2.槍術所修理工事	修理工事				
		3.弓術、的場、西序、供待、柔術 東序、剣術、番所、表門修理工事			修理工事		
		附属建物(土塀、雪隠等)修理工事			各部塀	文学所 土塀	北東雪隠
		環境整備・保存施設工事				便益施設	園路 説明板
設備工事	槍術設備		各建物設備		外構 幹線		
展示工事				実施設計	工事		
市単事業	調査等	耐震予備診断・計画策定		保存活用計画			
		史料調査・報告書作成	史料調査			報告書作成	
	工事	展示工事・その他整備等			仮設受付設置・撤去		

# MK13 北国街道松代道周辺文化財周遊道路整備事業

資料No.11

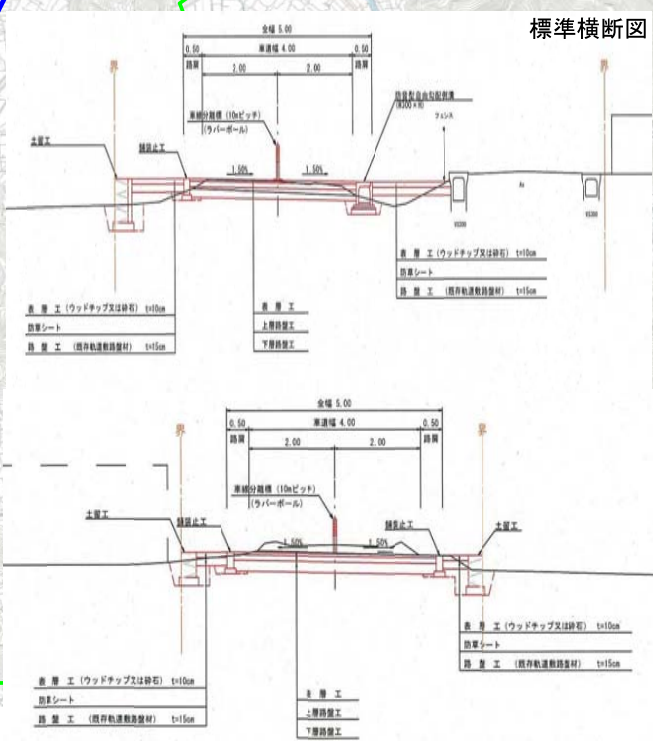
事業目的 旧長野電鉄屋代線の路線敷きを活用することで市民や来訪者の安全を確保するとともに、周辺の歴史的建造物を巡ることができるようにする。  
 事業期間 平成25年度から平成34年度  
 事業概要 自転車道、遊歩道として一部区間の工事を実施



**位置図**  
 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路整備事業(千曲川新道)

歴史的風致維持向上計画区域

千曲川新道(自転車道・遊歩道) L=約16.3km  
 千曲川新道(歴史的風致維持向上計画区域内) L=約9.8km (H29施工予定区間(黄色)L=約0.4km)





## K 4 松巖寺経蔵保存修理事業

目的 鬼無里地区の中心部に位置し歴史的風致を形成する上で重要な施設の一つである松巖寺経蔵について、平成 26 年 11 月の神城断層地震による損傷及び経年による老朽化が著しいことから、保存修理助成を行い、歴史的風致の維持及び向上に寄与するもの。

事業年度 平成 28 年度～平成 29 年度

支援事業名 長野県市町村合併特例交付金

文化財概要 松巖寺経蔵 1 棟

寛政 7 年（1795）建築、間口 3 間、奥行 3 間、宝形造鉄板葺、六角輪蔵附

### 事業概要

平成 29 年度は外壁及び内壁の修理・復元工事を行うとともに、外部雨落ち内側の犬走り土間及び内部土間の叩き仕上げを実施する予定。また、建築当初に存在したが、現在は消失されている漆喰塗り防火扉の復元工事を実施するほか、自動火災報知機を設置する。

平成 29 年度

- ①外壁修復・復元工事
- ②内壁修復・復元工事
- ③土間修復・復元工事
- ④防火扉復元工事
- ⑤自動火災報知機設置工事



松巖寺経蔵 施工前写真



松巖寺経蔵 現況写真